

【別紙2】

令和8年度茶氷プロジェクト及びするがヌーン茶プロジェクト実施業務
プロポーザル審査項目及び審査基準

#	審査項目	特に重視する視点	素点	係数	得点	項目点
1	遂行能力	類似業務の実績があるか。	5	2	10	25
		参加店舗との調整や、納期に対するスケジュール管理・実施体制整っているか。	5	3	15	
2	提案内容	県外ターゲットの行動動線に基づいた手法や仕掛けが考えられており、効果的に届く具体的な提案があるか。	5	6	30	65
		本業務の目的を深く理解し、ブランディングに寄与する内容となっているか。	5	4	20	
		消費者の購買意欲を喚起するデザインや写真のクオリティが期待できるか。	5	3	15	
3	費用対効果	限られた予算を効果の高い施策へ重点配分するなど、費用対効果を最大化させる工夫があるか。	5	2	10	10
合計					100	100 点